

進路指導室へようこそ

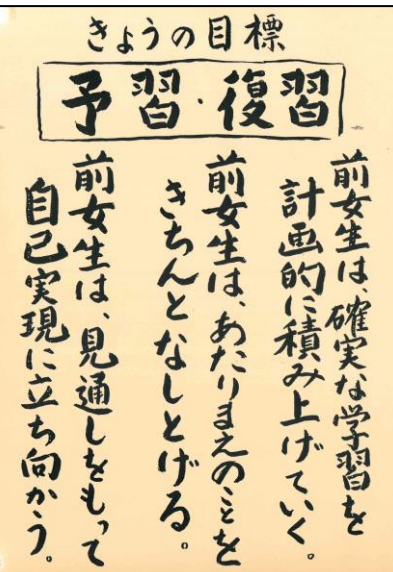
前橋女子高校進路指導部

令和5年度 MJ 進路通信 第2号

令和5年4月25日（火）発行

■大型連休に向けて

新学期が始まって2週間がたちました。新学期特有の行事も一段落し、授業も本格的にスタートしました。ほどよい緊張感のもと、前向きに勉強に取り組んでいることと思いますが、来週からは大型連休が始まります。ここで定着しかけた生活リズムを崩してしまうと立て直しが大変になります。また、この2週間で授業への乗り遅れを実感している人は、今ならまだ十分間に合います。授業が一旦止まるこの時間を有効に活用して「前女」のルールにしっかり乗っていきましょう。大型連休の生活にあたっては、以下の点に留意して過ごしてほしいと思います。連休が終わればすぐ中間考査。スムーズに準備に取り組むためにもこの期間の過ごし方は大切です。（右の張り紙は校内某所に貼られています。何処か分かりますか？）



- ① 授業日との生活リズム（起床・食事・学習開始・就寝の時刻）を変えず、特に部活動等のない日は1時間目開始の時間にあわせて学習を始めよう。
- ② この2週間で出遅れを感じた教科や苦手科目を重点的に学習しよう
- ③ まず学校からの課題を確実に消化しよう（後回しにせず優先的に取り組む）
- ④ 自分の希望進路や興味のある学問分野に関する本（新書など）を1冊は読もう

そして、特にこの連休中、皆さんにぜひ心掛けてほしいのは、スマホとの向き合い方です。朝起きたらまずスマホ、そのまま何となくいじり続けて数時間、なんてことのないよう自分の中でルールを決めてしっかり管理してください。特にスマホを始めて手にした1年生の皆さんは、ここでしっかり自制しておかないと後で大変苦勞します。学習時間調査の結果を見ても、スマホにかかる時間の多さが非常に心配されます。意識して「スマホに触れない時間」を確保するようにしてください。

■MJ キャリアプラス（Carrer+）の説明会を行いました

Project	A 外部英語資格取得	B ボランティア	C SSH（探究活動）	D インターンシップ	E 外部の主体的活動	F 大学・研究室訪問	G 教養を深める
獲得する 資質	表現力	主体性・協働	主体性・協働・深い学び	主体性・協働・職業観	主体性・協働・深い学び	主体性・深い学び	深い学び
具体的な 活動	英検、TEAP、GTEC、TOEFL、TOEIC等の資格取得	休日、長期休業を利用したボランティア活動	SSHの探究活動 SS-Lectureやコンテストへの参加	病院、企業でのインターンシップ（職業体験）	明石塾、外交官プログラム、地域連携、留学	研究室訪問や高大連携講座への参加	読書。社会・学問の背景知識や（英語以外の）検定取得ex.世界遺産、簿記
大学入試での使いどころ※	・英語の得点化、免除 ・受験資格	・願書・志願票に「主体的な活動」として記述 ・面接	・願書・志願票に「主体的な活動」として記述 ・面接・表彰	・願書・志願票に「主体的な活動」として記述 ・面接	・願書・志願票に「主体的な活動」として記述 ・面接	・願書・志願票に「主体的な活動」として記述 ・面接	・願書・志願票に「主体的な活動」として記述 ・面接
こんな目的、こんな意識でCareerを 獲得して いこう！	資格取得、そして大学入試で得点化、受験機会増となる「共通テスト」の保険にもなる。 毎週受けられる検定もある（英検S-CBT）。「級、スコア」を獲得して、ライバルの「一歩先へ」。	社会とのつながりを意識でき、互助・奉仕の精神を育める。高いハードルに感じるが、まずは一歩踏み出す。自治体に問い合わせると、ボランティアを紹介してくれる。自分にしか語れない経験を！	SS-Lecture、コンテストに積極的に参加しよう。SSHの探究活動において、課題や仮説、条件の設定、実験、協同研究…その過程が学びとなる。うまくいかなかった時こそ「成長する瞬間」だ。	5年、10年後の自分がイメージでき、そこに向け自分を磨いていくかのスイッチとなる。ただ参加するだけでなく、参加後どのような考え方、見方になったかまでがこの学び！	学校で学んだ知識が実際の社会でどう使うのか、正解が一つでない現実の問題にどうアプローチしていくのかなどを「実践的、主体的」に活動できるプログラムにチャレンジ。	本やHPでの調べやオープンキャンパスからもう一歩踏み込もう。ゼミが体験できる「研究室訪問」や高大連携講座の受講で、大学の学びやレベルの高い専門的知識を知り、見聞を広めよう。	「この本に出会い、どのように世界が変わって何を学んだか」を語れるように。数学検定など色々な検定に挑戦するのもいいね。 志望する職種、学部の背景知識、時事問題を知り、自身がどう関わり、どう考えるのかをまとめるんだ。

21日に1学年の皆さんに、「MJ キャリアプラス」の説明会を行いました（2・3年生は前年度からの継続となることを学年集会で説明しました）。新しい入試で重視される「学力の3要素」のうち、「協働、主体的で深い学び」に注目し、入試までに「学校生活以外で自主的に取り組んだキャリアを1つもとう」というコン

セプトで立ち上げた企画です。GW 中の時間を利用して、7つのパッケージからまずは自分の取り組みたいプロジェクトを選びましょう。そして、取り組む企画や時期などについて計画をたてておきましょう。受験期直前になって、「志願理由書に書くことがない」「面接で聞かれても話すネタがない」とならないよう、今のうちから少しずつ材料をストックしていきましょう。

■部活動との両立を！

1年生が部活動に入部し、放課後の学校も活気が溢れてきました。特に1年生の皆さんは最初は両立への不安があるかもしれませんが大丈夫。上手くメリハリをつけて学習に取り組めばむしろプラスになることが多いです。両立している先輩の姿を見ながら、是非勉強も勉強以外も頑張る前女生の伝統を引き継いでいってください。